

2015年の司法試験の結果が9月8日、法務省から発表され、専修大学法科大学院修了者は13人が合格した。合格者を代表して、2人に法科大学院での学びや今後の抱負などを聞いた。

# 司法試験 13人合格

都合により  
写真は掲載  
いたしません

加藤 正太さん

都合により  
写真は掲載  
いたしません

澤田 剛司さん

都合により  
写真は掲載  
いたしません

中山 智木さん

都合により  
写真は掲載  
いたしません

渥美 雅大さん

都合により  
写真は掲載  
いたしません

森本 健一さん

都合により  
写真は掲載  
いたしません

柴山 学さん

都合により  
写真は掲載  
いたしません

飯野 友章さん

都合により  
写真は掲載  
いたしません

二部 新吾さん

都合により  
写真は掲載  
いたしません

高橋 秀和さん

都合により  
写真は掲載  
いたしません

大塚 淳さん

都合により  
写真は掲載  
いたしません

野村 康春さん

## 齊藤 真代さん

都合により  
写真は掲載  
いたしません

「法律の世界は、何がやりたいか見いだせずにいた私にとって、初めて将来やりたいと思うものを与えてくれた」と話す齊藤さん。大学で学ぶうちに、「法律が日常生活の多様な場面で重要な役割を担っている身近なものだと気が付き、興味と好奇心を抱いた」という。法学大学院は少人数制で自習室も整備され、集中して勉強できた。苦手科目の克服のため、繰り返し過去問に取り組み、どれほどめくれたか分からない六法は書き込みで真っ黒になった。司法試験対策で論文式試験対策の黒い。論文式試験対策でマを見たり、裁判所のあるところの思考を必要とする」との思いから、センターの講師陣にも指導を受けてきた。今後、どの道に進むか課題を幅広く捉え、実質的な解釈をしていくよう努力していきたいと話す。

# 真っ黒になった六法

「法律の世界は、何がやりたいか見いだせずにいた私にとって、初めて将来やりたいと思うものを与えてくれた」と話す齊藤さん。大学で学ぶうちに、「法律が日常生活の多様な場面で重要な役割を担っている身近なものだと気が付き、興味と好奇心を抱いた」という。法学大学院は少人数制で自習室も整備され、集中して勉強できた。苦手科目の克服のため、繰り返し過去問に取り組み、どれほどめくれたか分からない六法は書き込みで真っ黒になった。司法試験対策で論文式試験対策の黒い。論文式試験対策でマを見たり、裁判所のあるところの思考を必要とする」との思いから、センターの講師陣にも指導を受けてきた。今後、どの道に進むか課題を幅広く捉え、実質的な解釈をしていくよう努力していきたいと話す。

## 齊藤 彰さん

都合により  
写真は掲載  
いたしません

「最初は刑事しか視野に入っていなかったが、民事でも困っていた人を救うことができたい」と志す。大学入学後、5月の司法試験まで休みは「教職員の皆さんに支えるような弁護士」に向かう。司法試験合格後、恩師の指導を受け、一般民事を担当する。司法試験合格後、恩師の指導を受け、一般民事を担当する。司法試験合格後、恩師の指導を受け、一般民事を担当する。

# 諦めず努力するのみ

「諦めず努力するのみ」という言葉が、今年10月15日、専修大学法科大学院で胸に「依頼者が笑顔にな

## 新たな中小企業の生産拠点 ベトナムから講師招き国際シンポジウム アジア産業研究センター



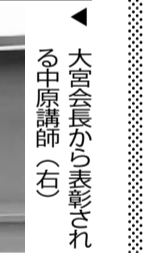
▲ パネル討論で意見を述べるバン・ホア副学長(中央)

社会知性開発研究センター/アジア産業研究センター(代表小林守商学部長)の今年度2回となる国際シンポジウム「ベトナムの地域発展とビジネス環境」が9月5日、神田キャンパスで

開催された。中国、タイに代わる新たな生産拠点として成長するベトナムについて、日本の中小企業視点から進出するチャンスとリスクが議論された。講演したのは、ベトナムの投資環境を説明した上

で「介護施設や無農薬野菜など日本の質の高いサービスや商品への期待は高い」と有望な参入分野を提示。グエン氏は現地企業間の連携、協力の現状を説明した。小林教授はベトナムでの現地調査をもとに「メコン地域は国境地帯。縦横に街道が整備され、物流網の完成とともに各国の資本がラオスやカンボジアに進出している」と報告。人件費の安さだけでなく、ASEAN経済共同体としての広がりにも価値があると述べた。

## 商・中原講師の共同研究が受賞



大宮会長から表彰される中原講師(右)

商学部の中原孝信講師(マーケティング情報)の共同研究「消費者マインドの概念化と分類モデルの生成」が日本オペレーションズ・リサーチ学会(大宮英明会長)の事例研究賞を受賞した。同賞はオペレーションズ・リサーチ(※)の優れた事例研究に対して贈られるもの。共同研究者は中原講師のほか羽室行信(関西学院大学)、宇野毅明(国立情報学研究所)、北島聡(KSKア

## 科研費新規課題採択率40.3%

本年度の科学研究費助成事業(科研費※)補助金分・基金分)の配分状況が9月16日、文部科学省から公表され、本学の新規課題採択率は40.3%(全国平均26.5%)で、新規応募件数が50件以上の研究機関の中で7位(私大2位)となった。※科研費：人文・社会

科学から自然科学まですべての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる「学術研究(研究者の自由な発想に基づく研究)」を格段に発展させることを目的とする「競争的研究資金」。文部科学省および日本学術振興会の事業で、専門分野の近い複数の研究者による審査により、独創的・先駆的な研究に対する助成を行う。

## 計 報



石原秀男氏(いしはら ひでお) ネットワーク情報学部教授

9月19日、54歳で死去。1992年入職。主な担当は、アルゴリズムとデータ構造。



赤羽新太郎氏(あかはね しんたろう) 商学部教授

9月24日、65歳で死去。1985年入職。主な担当は現代ビジネス。

**三菱東京UFJ銀行**  
Quality for You  
確かなクオリティを、明日へ。世界へ。